更新用証明書インポートツール操作マニュアル

Version 1.13 2024 年 3 月 10 日

セコムトラストシステムズ株式会社

© 2010 SECOM Trust Systems CO., LTD.

改版履歴				
版数	日付	内容		
V. 1. 00	2010/12/27	初版発行		
V. 1. 01	2011/10/31	動作条件(オペレーティングシステム、ブラウザー)追加		
		確認ページの手順追加		
V. 1. 10	2013/04/04	動作条件のオペレーティングシステムに Windows 8 を追加		
		また、動作条件のブラウザーに Internet Explorer 10 を追加		
		確認ページの手順修正		
V. 1. 11	2019/04/11	文言と画像の修正		
V. 1. 12	2022/07/10	証明書インポート時の挙動変更を追加		
V. 1. 13	2024/03/10	Windows 8.1、Internet Explorer 関連文言を削除		
		グローバル IP アドレスの変更		
		文書体裁の修正		

目次	
----	--

1.	はじめに	. 1
2.	証明書のインポート手順	. 2
	. 1. パスワードの準備	. 2
	. 2. アクセスの確認	. 3
	. 3. 証明書インポートツールのダウンロード	. 3
	. 4. 証明書インポートツールの起動	. 4
	. 5. インポートされた証明書の確認(証明書確認ページ)	. 7
	. 6. インポートされた証明書の確認(インターネットオプション)	. 9
	. 7. 古い証明書の削除	13
3.	トラブルシューティング	18
	.1. 『115:データの問合せに失敗しました。』	18
	. 2. 『125:データの問合せに失敗しました。』	19
	.3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』	21
	.4. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もし	<
	は既に証明書を取得済みです。』	22
	.5. 『205:証明書をインポートできませんでした。』	23
	. 6. 『確認ページ』が表示されない	24

1. はじめに

更新用証明書インポートツール操作マニュアル(以下、本マニュアル)は、セコムトラストシス テムズ株式会社(以下、セコムトラストシステムズ)が提供する更新用証明書インポートツール (certrenew. exe)の利用方法を記載したマニュアルです。

証明書インポートツールは、Web ブラウザーを使用しないでクライアント証明書のインポート を自動的に行うためのツールです。

証明書インポートツールをご利用のお客様は、本マニュアルの手順を行って証明書を取得して ください。

[動作条件]

▼ オペレーティングシステム

日本語 Microsoft® Windows® 11

日本語 Microsoft® Windows® 10

※Windows To Go機能につきましては、動作保証対象外です。

▼ 必須ソフトウェア 証明書インポートツール(certrenew.exe)

※本マニュアルの操作手順は、Microsoft Windows10 を使用して作成しております。 ご利用の OS によっては、本マニュアルの画面と多少異なる場合がございます。 2. 証明書のインポート手順

本章では、証明書インポートツールをどのように入手し、どのように使用して証明書をインポ ートするか手順をご説明します。

・ 更新操作は更新対象の証明書がインポートされている端末で行ってください。

手順の概略は次のとおりです。

- 1. 契約者番号・利用者 |D・パスワードの準備
- 2. 証明書インポートツールのダウンロード
- 3. 証明書インポートツールの起動
- 4. インポートされた証明書の確認

2.1. パスワードの準備

証明書を取得するためには、『もみじ法人インターネットバンキングサービス』でご利用の以下 の情報を事前に準備する必要があります。

・パスワード(インターネットバンキングのログインパスワード)

これらの情報に関するご不明点につきましては、サービス提供元へお問合せください。

2.2. アクセスの確認

証明書のインポートを始める前に、アクセスの確認を行ってください。

証明書のインポート操作を行うパソコンから、以下3つの URL にアクセスできることを確認し てください。

https://webra2.secomtrust.net/

http://repo1. secomtrust. net/

http://repository.secomtrust.net/

【アクセスができた場合】

本マニュアル「2.3. 証明書インポートツールのダウンロード」へお進みください。

【アクセスができなかった場合】

・ウィルス対策ソフトなどの影響により、アクセスができない可能性があります。

⇒ソフトを一時停止し、上記3つの URL に再度アクセスをお試しください。

・ネットワークの設定により、アクセスが制限されている可能性があります。

⇒アクセスが正常に行えるように、ネットワークの設定を変更してください。

2.3. 証明書インポートツールのダウンロード

以下の URL に Web ブラウザーでアクセスし、証明書インポートツールをダウンロードしてくだ さい。

◆ 証明書インポートツール ダウンロードサイト https://webra2.secomtrust.net/scira/doc/mmb/renew.html

証明書インポートツールは ZIP 圧縮された状態でダウンロードされるので、ZIP を解凍した上で、証明書インポートツールを実行してください。

- 2.4. 証明書インポートツールの起動
- (1) 証明書インポートツールを起動すると、以下の画面が表示されます。
 『もみじ法人インターネットバンキングサービス』でご利用のログインパスワードを
 ①パスワードに入力し、②更新ボタンをクリックしてください。

🛃 証明書更新	f		×
有効期間の 更新する証 更新ボタン3)終了が近づい 明書のパスワー を押して更新す	た証明書の更新を行いま ・ドを入力のうえ、 る証明書を選択してくださ (ತ. ೧. D
2	更新	キャンセル	

(2) 証明書の選択画面より、①更新対象の証明書を選択し、②OK ボタンをクリックしてください。

	Windows セキュリティ 証明書の選択	×
1	2019032001testA01v32 発行者: Yamaguchi Financial Group CA 有効期間: 証明書のプロパティを表示します	
2	その他 OK キャンセル	

(3) 処理中を表す画面が表示されます。しばらくそのままでお待ちください。



(4) 証明機関(CA)から証明書インストールを促されます。

①拇印(sha1)に記載された情報が以下の英数字の羅列であることを確認してください。
 拇印(sha1):40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57
 確認後、②はい(Y)ボタンをクリックしてください。

セキュリティ	警告	×
	発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしようとし ています:	
	Yamaguchi Financial Group CA G2	
	証明書が実際に "Yamaguchi Financial Group CA G2" からのものであるかどう かを検証できません。"Yamaguchi Financial Group CA G2" に連絡して発行者 を確認する必要があります。 次の番号はこの過程で役立ちます:	
1	拇印 (sha1): 40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57	
	警告: このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は自動 的に信頼されます。確認されていない拇印付きの証明書をインストールすることは、 セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認識したことになりま す。	
	この証明書をインストールしますか?	
	② はい(Y) いいえ(N)	

※すでに証明機関(CA)がインストールされている場合は、上記画面は表示されません。

(5) ①OK ボタンをクリックしてください。



以上で証明書のインポートは完了しました。

ここまでの手順でエラー画面が表示された場合は、本マニュアル「3. トラブルシューティング」をご参照いただき、発生したエラーごとの対処を行ってください。

- 2.5. インポートされた証明書の確認(証明書確認ページ)
- (1) 証明書インポートツール ダウンロードサイトから、『証明書確認ページ』のリンクをクリック してください。

■証明書確認ベージ
以下のURLIこアクセスいただくと、証明書が正常にインボートされているかを 確認することができます。
https://webra1.secomtrust.net/scira/doc/ymfg/

◆ 証明書確認ページ

https://webra1.secomtrust.net/scira/doc/ymfg/

(2) 証明書の要求が行われますので①ダウンロードした証明書を選択し、②OK ボタンをクリック してください。

※お客様の環境により、以下のダイアログが表示されず、以下の手続き(3)の画面が表示されることがありますが、確認作業には影響はございません。



(3) 証明書が問題なく取得されていれば、以下の画面が表示されます。

証明書確認ページ - Certificate Test Page -
このページにアクセスできたということは、証明書が正常にインポートされています。
As you can access to this page, this means that your certificate was successfully imported.

以上で、証明書発行は完了しました。

証明書確認ページが表示できていれば、証明書をご利用いただける状態になっています。 以降 2.6.の操作は、インターネットオプションから、取得した証明書を確認するための手順で

す。取得した証明書の状態を確認したいときは、以降の操作を行ってください。

- 2.6. インポートされた証明書の確認(インターネットオプション)
- ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択してください。



(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①<u>小さいアイコンもしくは、大きいアイコン</u>を選 択してください。



(3) ①インターネットオプションを選択してください。

(オル項目 jo Java (32 ピン デション □ エクスプローラ ■ エクスプローラ ■ エクスプローラ ■ エクスプローラ	ト) 15 Remoi アイアウォール 15 Windd ーのオブション 二キーボー ドサセュリ	 	。 小さいアイコン 🔻	م
	ト) 15 Remot アイアウォール 15 Windd ーのオブション 二 キーボー ドオュリ	表示方法 teApp とデスクトップ接続 ows モビリティ センター ード	: 小さいアイコン ▼	
	 ト) 100 Remoti アイアウォール 回 Winds ーのオブション キーボー ヤキュリ 	teApp とデスクトップ接続 ows モビリティ センター ード		
io ピ Windows フ ブション ロクスプローラ ピ システム	アイアウォール 国 Windo iーのオプション 国 キーボー や ヤキュ!	ows モビリティ センター ード		
プション 🔛 エクスプローラ 型 システム	-のオプション	-F		
☑ システム	🚩 t/+_1!			
夏 デバノス スカ		リティとメンテナンス		
□ フノハ1入 *↑	-ジャ- 📾 デバイン	スとプリンター		
有センター 🚯 バックアップと	復元 (Windows 7) 🛛 🛃 ファイル	履歴		
き ・ ・ ホームグルーフ				
小 📴 ワーク フォル	7	2 m		
🐻 既定のプロク	(うん) 目記信は	戎		
◎ 資格情報マ	ネージャー 🕠 自動再	再生		
⊘ 地域	🍃 電源オ	ナ ブション		
📑 日付と時刻				
	 ● (F=20)/F-2 ● 「日クフネル! ■ 長花信観で、 ● 地域 ● 日付と時刻 	- * **20/m-7 ● **22 ト ■ ワークフォルダー ● 音声道 ■ 既定のプログラム 目 記憶 ■ 資格情報マネージャー ■ 自動 ● 地域 ● 電源7 ● 日付と時刻		

(4) ①コンテンツタブより、②証明書(C)ボタンをクリックしてください。

インターネットオプション	?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設分	Ē	
証明書		-
暗号化された接続と識別のための証明書を設定します。		
SSL 状態のクリア(S) 証明書(C) 発行元(<u>B</u>)	
オートコンプリート2		- 1
オートコンプリートによって、Webページで前回入 設定())	
うしたりなを、ヘガギに備元できより。		
フィードと Web スライス		_
フィードと Web スライスは、Web サイトの更新さ 設定(L) れたコンテンツを Internet Explorer やその他の	D	
プログラムで表示します。		
OK キャンセル	適用(/	<u>A)</u>

証明書	×
目的(N): (1) <すべて>	\sim
個人 ほかの人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された発行元 信頼されない発行元	
<u>発行先</u> <u>発行者</u> 有効期限 フレ	^
्र्च 000000001TEST0008/ Yamaguchi Financial Group CA G2 <ढ	
2	
< >>	
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A)

(5)

(6) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いな いことを確認してください。

表示(V)

閉じる(C)

💭 証明書	×
全般 詳細 証明のパス	
この証明書の目的:	
 リモート コンピューターに ID を証明する 	
8454- 000000001TF5T0000F	
9E1195: 0000000011ES10008i	
発行者: Yamaguchi Financial Group CA G2	
有効期間	
♀ この証明書に対応する秘密キーを持っています。	
発行者のステートメン	~(S)
	01/
	OK

(7) ① 証明書のパスタブより、赤枠で囲まれている 証明書の状態(S) が『この証明書は問題ありません。』となっていることを確認し、②OK ボタンをクリックしてください。

😱 証明書	×
全般 詳細 証明のパス (1)	
- 証明のパス(P)	
두 Yamaguchi Financial Group CA G2 니국 000000001TEST0008ITO	
ジョーの	
副の方法で	
証明書の状態(S):	
[この証明書は問題ありません。]]
2	

(8) ①<mark>OK</mark>ボタンをクリックしてください。

インターネット オプション	?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細	設定	
証明書		_
暗号化された接続と識別のための証明書を設定します。		
SSL 状態のクリア(<u>S</u>) 証明書(<u>C</u>) 発行	元(<u>B</u>)	
オートコンプリート		_
オートコンプリートによって、Web ページで前回入 設たの容を、入力中に補完できます。	定())	
フィードと Web スライス		_
フィードと Web スライスは、Web サイトの更新さ 設定 れたコンテンツを Internet Explorer やその他の プログラムで表示します。	Ē(<u>N</u>)	
 OK キャンセル 	適用	(<u>A</u>)

以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

2.7. 古い証明書の削除

新旧両方の証明書をインストールしたままの状態だと、証明書ログイン時にそれらの証明書が 証明書選択画面に表示されてしまいます。

本マニュアル「2.5. インポートされた証明書の確認」で正しくインストールされていることを 確認の後に、古い証明書を削除してください。

(1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択 してください。



(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①小さいアイコンもしくは、大きいアイコン 振してください。

認 コントロール パネル				-	×
🗧 🔶 🖌 🕐 🔛 א דאר אין איז אין איז אין איז איז אין איז			ڻ ~		P
בארב	-ターの設定を調整します		表示方法: カテゴリ マ		
~	 システムとセキュリティ コンビューターの状態を確認 ファイル周辺でアイルのバックアップコビーを保存 バックアップと成立(CMIndows 7) 問題の発見と解決 ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームワループと共有に置きるオブションの選択 ハードウェアとサウンド デバイスの送加 共通で使うモビリティ設定の調整 プログラムの取得 	¥ ••••••••••••••••••••••••••••••••••••	ユーザーアカウント ♥ アカウントの権頼の変更 デスクトップのカスタマイズ テマの変更 時計、言語、および地域 書簡の意加 入力方法の変更 日代、容測、まだは数値の形式の変更 コンピューターの簡単操作 設定の概率の表示 視覚ディスブレイの最速化		

(3) ①インターネットオプションを選択してください。



(4) インターネットオプションが表示されましたら、①コンテンツタブより、
 ②証明書(<u>C</u>)ボタンをクリックしてください。

インターネット オプション		?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プロ	コグラム 詳細設定		
証明書			
□ 暗号化された接続と識別のための証明書を設定	定します。		
SSL 状態のクリア(<u>S</u>) 証明書(<u>C</u>)	発行元(<u>B</u>))	
オートコンプリート 2			
オートコンプリートによって、Web ページで前回入	設定(])		
フィードと Web スライス			
フィードと Web スライスは、Web サイトの更新されたコンテンツを Internet Explorer やその他の プログラルで手示します	設定(<u>N</u>)		
OK	キャンセル	適用(<u>A</u>)	

(5) ①個人タブより、②古い証明書を選択し、③削除 (R) ボタンをクリックしてください。 ※更新前と後の2つの証明書が表示されます。有効期限の短いものが古い証明書になります。

証明書					×
目的(<u>N</u>):	<すべて>				\sim
個人 ほかの人 中間	証明機関	信頼されたルート証明機関	信頼された発行元	信頼されない発行元	ŧ
① <u></u>	発行者		有効期限	フレンドリ名	^
2 2019032001test	Yamaguc	hi Financial Group CA			
< インポート(j) エクス 証明書の目的	ポート(<u>E</u>)	削除(B) ③		> 詳細設定	¥ (<u>A</u>)
<র্গ/্>				表示(⊻)	
				閉じる(Q

(6) ①**はい**(Y) ボタンをクリックしてください。

証明書		\times
	証明書を使って暗号化データの暗号化を解除できません。証明書を削除します か?	
	① はい(Y) いいえ(<u>N</u>)	

(7) ①<mark>閉じる(<u>C</u>)</mark>ボタンをクリックしてください。

証明書					×
目的(<u>N</u>):	<すべて>				\sim
個人 ほかの人 中間	証明機関(信頼	頼されたルート証明機関	信頼された発行元	信頼されない発行す	t
発行先 国 2019032001test	発行者 Yamaguchi Fi	nancial Group CA	有効期限	フレンドリ名	^
<				>	Ŷ
インポート() エクス	ポート(<u>E</u>)	削除(<u>R</u>)		詳細設定	E(<u>A</u>)
証明書の目的 <すべて>					
				表示(<u>V</u>)	
				1 閉じる	(<u>D</u>)

(8) ①<mark>0K</mark>ボタンをクリックしてください。

インターネット オプション	?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定		
証明書		
暗号化された接続と識別のための証明書を設定します。		
SSL 状態のクリア(<u>S</u>) 証明書(<u>C</u>) 発行元(<u>B</u>))	
オートコンプリート		
オートコンプリートによって、Webページで前回入 設定()) 力した内容を、入力中に補完できます。		
A The Web スノイスは、Web タイトの更新さ れたコンテンツを Internet Explorer やその他の		
プログラムで表示します。		
① OK キャンセル	適用/∆	
		, · · · ·

以上で証明書を削除することができました。

3. トラブルシューティング

本章では、証明書インポートツールの実行中にエラーが発生した場合に、どのような対処を行 えばよいかご説明します。

エラーの一覧は次のとおりです。

1. 『115:データの問合せに失敗しました。』

- 2. 『125:データの問合せに失敗しました。』
- 3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』
- 4. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは
 既に証明書を

取得済みです。』

- 5. 『205:証明書をインポートできませんでした。』
- 6. 『確認ページ』が表示されない
- 3.1. 『115:データの問合せに失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、証明書を取得するためのインターネット接続に失敗したときに発生します。 証明書インポートツールは、次の URL に自動アクセスして証明書等を取得するため、下記 接続先へのアクセス制限を行っていると、上記エラーが発生します。

項番	接続先	IP アドレス	プロトコル
1	webra1. secomtrust. net	165. 100. 2. 114	HTTPS
2	repo1. secomtrust. net	61. 114. 186. 157	HTTP
3	repository.secomtrust.net	61. 114. 177. 151	HTTP

◆ 対処

上記原因に記載された通信が正常に行えるように、ネットワークの設定を変更してください。

- 3.2. 『125:データの問合せに失敗しました。』
- ◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、更新対象の証明書証明書が次のように正しくない状態の場合に発生します。 ・証明書の選択画面でキャンセルをクリックした場合。

・証明書の選択画面で選んだ証明書の有効期限が切れている場合。

・更新対象の証明書がインストールされていない端末のため証明書を選択できない場合。

◆ 対処

再度、証明書インポートツールを実行して、選択する証明書の有効期限が切れていないこと を確認してください。

有効期限の切れていない更新対象の証明書を選択できない場合は、証明書の再発行を行っ てください。 <証明書の有効期限の確認方法>

証明書インポートツールを実行し、証明書の選択画面より、
 更新対象の証明書を選択し、①証明書のプロパティを表示しますをクリックしてください。

Windows セキュリ	71	×
証明書の選	択	
(<u>9</u>)	2017110600testA02v32 発行者: Yamaguchi Financial Group CA 有効期間:	^
<u>*</u>	2019032001testA01v32 発行者: Yamaguchi Financial Group CA 有効期間: <u>証明書のプロパティを表示します</u>	
(?) 	2017110900testA01v32 発行者: Yamaguchi Financial Group CA	~
	ОК	キャンセル

(2) ①詳細タブより、②有効期間の終了の値が、現在日時よりも未来の日時であることを確認し てください。

📓 証明書 🗻		×
全般 詳細 証明のパス		
キテ(5), ノオバフト		
\$2/1(2).	*	
フィールド	值	^
🧧 バージョン	V3	
シリアル番号	5c 9a 83 70 9d 65 f7 d7	
🔄 署名アルゴリズム	sha1RSA	
国 署名ハッシュ アルゴリズム	sha1	
□□ 発行者 □□ ティッカロロ - ロコノ	Yamaguchi Financial Group	
目有効期間の開始		
目前の新聞のたう	2010022001tert4.01v22. The	
<u> </u>	2019032001testA01032, The	~
2020年4日20日 14:07:30		
	プロパティの編集(E) ファイルにコ	Ľ−(<u>C</u>)
		01/
		UK

3.3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、入力情報(パスワード・証明書の選択)を間違えたとき、 また、パスワードがロック中のとき、パスワードの有効期限が切れているときに発生します。

◆ 対処

再度、証明書インポートツールを実行して、正しい入力情報を入力してください。 正しい入力情報を入力している場合でも連続してこのエラーが発生する場合は、

パスワードがロック中か、パスワードの有効期限が切れている可能性があります。 この場合は、サービス提供元までお問合せください。 3.4. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは 既に証明書を取得済みです。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、既に証明書をインポート済みの状態で、再度、証明書インポートツールを 実行したときに発生します。

◆ 対処

証明書のインポートが完了していないにもかかわらず上記エラーが発生する場合は、証明 書の失効や、再発行申請の処理を行う必要がありますので、サービス提供元へお問合せくださ い。

(証明書のインポートが完了しているか確認する手順は、本マニュアル「2.5. インポートされた証明書の確認」をご参照ください。)

3.5. 『205:証明書をインポートできませんでした。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、ご利用の端末の証明書格納先にアクセス権限が与えられていないときに発 生します。

◆ 対処

証明書を保存するフォルダーのアクセス権限を確認し、正しい権限を与えてください。 詳細の手順は次のとおりです。

- (1)「C:¥Users¥ {UserName} ¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Crypto」フォルダーを開いてください。*
- (2) 「RSA」フォルダーを右クリックして、「プロパティ」を選択してください。
- (3) 「RSA のプロパティ」ダイアログが開きますので、「セキュリティ」タブを選択してくだ さい。
- (4)「{UserName}のアクセス許可」欄の「フルコントロール」が「許可」になっていることを 確認してください。「許可」になっていない場合は「許可」に変更し、「OK」ボタンをクリ ックしてダイアログを閉じてください。

*アカウント権限の設定により、隠しフォルダーになって見えない場合があります。

- 3.6. 『確認ページ』が表示されない
- ◆ エラー内容

本マニュアル「2.5. インポートされた証明書の確認」を実施して、確認ページにアクセス すると、以下の画面が表示される。

Forbidd	en			
Your client is no	t allowed to acce	ss the requeste	d object.	

◆ 原因

ブラウザーのキャッシュに残ったデータが影響している可能性があります。

◆ 対処

以下の手順で SSL 状態をクリアし、すべてのブラウザーを閉じて下さい。 その後、改めて確認ページへのアクセスをお試しください。 (1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択 してください。



(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、
 ①小さいアイコンもしくは、大きいアイコン
 を選択してください。

 	🖭 コントロール パネル			-	×
ハマグ・72 (2 kJ): (Windows ()) 第00 免 長 新来: ジレーン ネットワークとインターネット ホームフリーフと共有に関するオブションの選択 ジレードウェアとサウンド パレードウェアとサウンド デバイスの追加 デバイスの追加 デバイスの追加 光型で使うたビリティ設定の問題 コンピューターの簡単操作 プログラムの取得 プログラムの取得	4.5.7 - 4.5 (20) 4.5.7 - 4.5 (20) 4.5.7 - 4.5 (20) 4.5.7 - 4.5 (20) 4.5.7 - 4.5 (20) 4.5.7 - 4.5 (20) 5.5.7 - 4.5 (20) 5.5.7 - 4.5 (20) 5.5.7 - 4.5 (20) 5.5.7 - 4.5 (20) 5.5.8 (20) 5	ターの設定を調整します システムとセキュリティ コンビューターの状態を確認 ファイルのだめでライルのパックアップコピーを保存	 ◆ る (1) 表示方法: カテゴリ ▼ ミーザーアカウント ● アカウントの電頻の変更 	_	x م
		ハックフック2後元(Windows 7) 間悪の発見と解決 ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームクループと共有に関するオプションの選択 ノードウェアとサウマンド デパイスをリンターの表示 デパイスの追加 共通で使うモリティ砂定の調整 プログラムのアンインストール フログラムの取得	デスクトップのカスタマイズ デマの変更 時間:雪筋:および地域 背筋の追加 入力方法の変更 日付:時刻:または数値の形式の変更 コンピューターの簡単操作 砂ごの温電の表示 現気ディスフレイの景速化		

(3) ①インターネットオプションを選択してください。

🔝 すべてのコントロール パネル項目			— C	- X
← → < ↑ 図 > コントロール パネル > すべてのコントロール パネル項目 コンピューターの設定を調整します			✓ ♂	Ą
			表示方法: 小さいアイコン 🔻	
♣ BitLocker ドライブ暗号化	🍰 Java	🍰 Java (32 ビット)	🐻 RemoteApp とデスクトップ接続	
	🏪 Windows To Go	💣 Windows ファイアウォール	🖳 Windows モビリティ センター	
🔂 インターネット オブション	🚨 インデックスのオプション	🖾 エクスブローラーのオブション	≕= +−ボ−ド	
😂 コンビューターの簡単操作センター	🖷 サウンド	🔛 システム	陀 セキュリティとメンテナンス	
🖳 タスク バーとナビゲーション	💷 ディスプレイ	📇 デバイス マネージャー	📾 デバイスとプリンター	
📧 トラブルシューティング	🕎 ネットワークと共有センター	🐌 バックアップと復元 (Windows 7)	🌏 ファイル履歴	
A フォント	👩 プログラムと機能	■ ホームグループ	・ マウス	
◎ メール	🎎 ユーザー アカウント	🟢 ワーク フォルダー	員 音声認識	
🧑 回復	🖄 管理ツール	■ 既定のプログラム	昌 記憶域	
📌 言語	🗾 個人用設定	◎ 資格情報マネージャー	📷 自動再生	
💶 色の管理	₫ 赤外線		🍃 電源オプション	
🛄 電話とモデム	🔇 同期センター	📫 日付と時刻		
_	-	_		

(4) ①コンテンツタブより、②SSL 状態のクリア (<u>S</u>)ボタンをクリックしてください。

インターネットオプション	?	×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定	1	
証明者		-
□ 暗号化された接続と識別のための証明書を設定します。		
SSL 状態のクリア(<u>S</u>) 証明書(<u>C</u>) 発行元(3)	
オートコンプリート2		-
オートコンプリートによって、Web ページで前回入 設定()		
フィードと Web スライス		
フィードと Web スライスは、Web サイトの更新さ 設定(N れたコンテンツを Internet Explorer やその他の)	
プログラムで表示します。		
OK キャンセル	適用(4	Ŋ

- (5) すべてのブラウザーを閉じる。
- (6) 新しいブラウザーを開き、確認ページへアクセスする。

以上